

『水道管用不断水内視鏡カメラの活用について』講習会

全国水道管内カメラ協会会員
中里建設株式会社 水理部
 栃木県佐野市栃本町 1051
 Tel 0283-62-0272

わが国の水道は建設の時代から維持管理の時代に移行し、多くの水道施設が更新時期を迎えており、新たな対応が求められてきています。

また、需要者から水道水質への要求、漏水事故等との緊急時における要望等が多様化、高度化し、断濁水など社会に与える影響が非常に大きくなってきたことから、これらに応えるため、断水を行わずに有圧条件下で水道本管内の状況が簡単に観察・調査・検証できる「水道用不断水内視鏡装置」が登場し様々な場面において活躍を始めています。

講習内容

講習内容	時間	講師
ご挨拶 ・中里建設(株)水理部のご紹介 水道管内調査の目的 ・建設の時代から維持管理の時代へ ・管の劣化状況 ・水質被害の状況	13:30 ~ 13:45	
内視鏡カメラの概要 ・カメラの仕様 ・調査可能条件 ・サドル分水栓用カメラ ・調査手順	13:45 ~ 14:00	
実際のカメラ調査の映像 ・様々な管内状況 ・調査時の注意点など	14:00 ~ 14:30	
全国の調査実績 ・調査実績および調査目的のご紹介	14:30 ~ 14:40	
管内特殊洗管工法「SCOPE工法」のご紹介 ・新工法「SCOPE工法」の概要 ・洗管効果の比較 ・洗管事例の紹介 ・今後洗管の必要性	14:40 ~ 14:55	
質疑応答	14:55 ~ 15:00	

講習内容及び時間の変更がある場合がございます。